

## スノーシューで遊ぶ（奥日光刈込・切込湖）

山行日：2019年2月3日（日）

コース：東武日光(8:25/8:45)＝湯元温泉P(9:40/10:00)－登山口(10:10/1020)  
 蓼の湖－小峠(11:00/11:15)－刈込湖(11:30/12:00)－切込湖(12:20)－  
 刈込湖(13:00)－湯元温泉P(15:15/15:30)＝東武日光駅(16:20/17:32)  
費用：東武電車(株主優待券)1,700,- レンタカー 2,500,- 合計 4,200,-  
 (東武日光～湯元温泉間は6人乗りレンタカー利用)

スノーシュー遊びとは、『西洋かんじきを履いて、普段行けない場所に雪の上を歩いて行く』遊びであり近年大流行です。松戸山の会でも多くの計画がHPにUPされています。

奥日光の切込・刈込湖は冬はスノーシュー遊びのメッカとなっており、旅行社のツアーも行われる程です。

その奥日光切込・刈込湖へ2月3日、節分の日には東武電車を利用して総勢6名で行ってきました。到着すると駐車場はすでに満車状態で、スノーシュー人気を窺えます。

支度を整え、湯元温泉より無風、快晴のポカポカ陽気の中を、蓼の湖へ向かいます……が



余りの暑さに1枚、2枚と脱いでゆき『脱ぐものがないよ〜』との声も。二日前の降雪と前日来の好天で雪の状況もトレースもばっちりですが我等・松戸山の会、トレースを外し新雪の上をガンガン進みます。スノーシューデビューの女性二人も派手にこけ、尻餅をつき雪まみれになり『キャー、ギャー、楽しい〜い』と大声が山間に響き渡ります。



(立てな〜い。…大丈夫?)



(全面氷結の刈込湖、湖面の白と紺碧の空が眩しい)

ワイワイと進み、2時間弱で刈込湖に到着しました。そこは全面氷結した湖面に新雪が20cm程積もっており足跡も全く付いておらず、真っ白の状態でした。

そして上空には、初めて見るような紺碧の空が広がっており、みんな大感激です。

湖畔での休憩と、モグモグタイムの後切込湖へと出発しますが、ここで湖面を横断する案と、岸を回る案とで意見が分かれますが……湖面を横断することに。



氷の厚さは20cm程あり  
体重の重いWが先頭を進み  
Sさんが続きます。  
後の4人はなかなか来ません。  
真っ白の湖面にトレースを  
刻みながら進む、こんなに  
贅沢な気分は有りません。  
20分程で切込湖に到着、  
そこは人影もなく素晴らしい  
景色が広がっていました。

(真っ白の湖面に足跡を残して進むWとS)

切込湖から刈り込湖へ  
戻ってきたら、大勢の  
パーティーが湖岸で休んで  
いました。  
湖上を歩く人は殆んどなく  
皆さん、思い思いに座り  
景色を楽しんでいました。

13時、刈り込湖を後にし  
帰りは途中から夏道を歩き  
遠回りしましたが、予定時間  
通り到着でき、童心に戻れた  
1日を過ごせました。  
参加の皆様、有難うございました。

氷の厚さは天候により変化します。  
また湖底からの湧水により  
氷の薄い部分がありますので  
氷上を歩く場合氷の厚さを確認  
する等細心の注意が必要です。

帰りの東武電車では皆さん  
両手に持てないほどのお酒と  
おつまみを買込み、大いに  
盛り上がりました。

W記



(無人の切込湖。美しい景色が広がっていました)



(小峠にてパチリ)